

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和元年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	まつやま みつけふえ 「松山の暮らしやすさ」+「松山の働きやすい企業」を見つけ+カフェ
部会名	就職幸福都市まつやま発信事業部会
部会長・副部会長名	部会長 瀧上 悟
代表団体名	公益社団法人 松山法人会
構成メンバー	愛媛県若年者就職支援センター、松山商工会議所、えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会、えひめ女性活躍推進協議会
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,504,356円 (1,500,000円)
活動成果 (検証結果等)	<p>(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「働きやすい職場づくり」を進めるワークライフバランス推進企業の企業情報を学生に提供するため、県内の7大学で8回、募集型で保護者を対象に1回、働き方勉強会を実施した。</li> <li>・「働きやすい職場づくり」を進める多数の優良企業の存在と、松山市が働く、生活する上で「就職幸福市」であることを学生が認知しやすい勉強会になるよう実施した。</li> <li>・事前に担当社労士と講師を参加企業に派遣し、学生への「伝え方」と「その手段」を検討するなどの求人プロモーション支援を行なった。担当社労士が他社と相対的に働き方に関する制度、実績等を比較、評価を行い、ヒアリング事業所が就職説明会や求人票作成で「働きやすさ」という自社の「強み」を十分に発信できるよう支援した。</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ワークライフバランス推進企業 選定数 42社</li> <li>②学生向け「まつやま✳みつけふえ」8回 / 参加企業数19社 (延べ44社) / 参加学生数451社</li> <li>③保護者向け「まつやま✳みつけふえ」1回 / 参加企業数5社 / 参加保護者数31名</li> </ul>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生アンケートでは、「将来へのヒント」を得られたという回答が82.1%となった。働く場所を選ぶ時に重視する点として、やりがい57.9%、業種53.8%、制度54.9%となった。情報を得るためのツールとしては、インターネット上が82.2%、SNS 58.6%となった。</li> <li>・企業アンケートでは、「中小企業の集団的なイメージを学生が持っていることを強く感じた」「自社の仕事のイメージを伝えてことが難しい」、「知ってもらう機会が少ない」という意見は多く、松山の企業の魅力を学生に伝えることのできる場の提供と同時に、社内の制度整備が進み、その利用実績もある企業でも、会社説明会や求人票で、自社の「働きやすさ」を「強み」として十分に表現できていない企業は多く、学生への「魅力の伝え方」に不安を感じている事業所も多いことから、これらの求人プロモーション支援が必要である。</li> <li>・保護者向けの対応を検討している企業が増えており、先進事例や保護者ニーズの把握・提供を求める声が多かった。</li> </ul>
備考	<p>(今後の方向性等、その他事項を箇条書きで記載)</p> <p>学生の職業観を満たす「働きやすい職場づくり」を進める多数の優良企業情報を学生、親向けに情報提供し、松山市の魅力を知ってもらうことにより、学生のライフプランの早期創造と学生の市外流出を食い止めた。</p>

## 【必要な添付書類】

- 活動記録等参考となる書類 (任意様式)
- 収支決算見込書

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和元年度専門部会 収支決算書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
松山市補助金	1,500,000 円	1,500,000 円	0 円	
法人会負担	69,669 円	4,356 円	65,313 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
合 計	1,569,669 円	1,504,356 円	65,313 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
人件費	520,800 円	470,400 円	50,400 円	業務按分30%
人件費	85,000 円	95,166 円	-10,166 円	業務按分30%
人件費	14,760 円	0 円	14,760 円	業務按分30%
旅費	22,200 円	4,851 円	17,349 円	企業訪問による車両交通費等
報償費	260,000 円	172,424 円	87,576 円	講師謝金及びヒアリング社労士謝金
需用費	310,000 円	430,706 円	-120,706 円	消耗品費、広報費
使用料及び賃借料	214,212 円	192,450 円	21,762 円	パソコンリース代、事務所費、光熱費 (業務按分割合30%) 郵送料、電話代
役務費	0 円	1,600 円	-1,600 円	振込手数料
消費税	142,697 円	136,759 円	5,938 円	
合 計	1,569,669 円	1,504,356 円	65,313 円	

【中小企業振興円卓会議】  
令和元年度専門部会 活動成果報告書

活動名	変えようや松山! 働き方改革先進都市へ
部会名	はたらきかたワクワクプロジェクト
部会長・副部会長名	部会長 堀田真奈
代表団体名	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ
構成メンバー	松山商工会議所、ジョブカフェ愛work など
事業期間	2019年4月1日～2020年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,525,511 円 (1,500,000 円)
活動成果 (検証結果等)	<p>(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆主体的な働き方改革の活動の場として「まつやまワークワク部」を設立し、2年目の活動。</li> <li>◆「学びの場」「交流の場」「アウトプットの場」とテーマを持ち各種イベント・セミナー（全17回）を実施。</li> <li>◆イベント・セミナー内容については、部員の意見や部員企画なども取り入れ、実際に部員が求めているものとなるよう、工夫した。(働き方改革テーマの映画上映会開催、楽しく参加できるもの等)</li> <li>◆facebookページフォロワー数：2018年度 252 ⇒ 2019年度 447</li> <li>◆1年を通して部員が具体的に働き方にどう取り組み、どんな成果を得たのかをまとめた「まつやま働き方改革ハンドブック」を作成した。</li> </ul>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆一昨年のまつやまワークワク部員は63名、2020年度は43名。</li> <li>◆部員数は減ったものの、本気で自社（自社）を変えていきたいと志すもの同士、お互いに刺激を受けつつ、次なる行動をおこそうとする動きも増えてきたが、自社内で孤高奮闘している部員の実情も見受けられる。</li> <li>◆部活動のような社外での人間関係の築きが、個人の行動を促す（背中を押す）きっかけになっており、この場の必要性を感じる。</li> <li>◆活動の成果の見えるかが必要。(ビフォーアフター) 2020年度は「リモートワーク」「健康」を切り口に、働き方の現状がどのように変わるのかを検証していくような活動を取り入れる。</li> <li>◆2020年度作成したハンドブックを有効活用したイベント・セミナーの開催をしていく。</li> <li>◆現在の部員のみにとどまらず、「働き方改革」に取り組む仲間を増やしていく。</li> </ul>
備考	<p>(今後の方向性等、その他事項を箇条書きで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆現在はまだ部員自身が主体となって行動をし始める準備をしているといった段階で、部員の士気を下げないためにも、今後は部員が行動することに事務局が伴走しつつ、部員同士切磋琢磨する場づくりを継続していくこと、働き方改革で改善できたことを見える化していくことが課題だと考えている。</li> <li>◆次年度も継続</li> </ul>

## 【必要な添付書類】

- 活動記録等参考となる書類（任意様式）
- 収支決算見込書

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和元年度専門部会 収支決算書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
活動費	1,500,000 円	1,500,000 円	0 円	松山市補助金
ワークライフ・コロナ負担額	0 円	25,511 円	-25,511 円	
	円	円	円	
合 計	1,500,000 円	1,525,511 円	-25,511 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
賃金	1,356,000 円	1,187,709 円	168,291 円	スタッフ 1,151,300円 西山法定福利費 26,121円 労働保険料 10,288円
旅費交通費	48,000 円	14,620 円	33,380 円	スタッフ稼働分
通信費	36,000 円	23,666 円	12,334 円	携帯電話按分 2,308円 インターネット関連按分 13,774円 サーバードメイン代等按分 7,584円
賃借料	60,000 円	51,408 円	8,592 円	複合機按分 22,248円 PCLレンタル代 29,160円
業務委託費	0 円	221,202 円	-221,202 円	ワークワク部事務局業務5～3月分 220,000円 支払手数料 1,202円
印刷製本費	0 円	13,983 円	-13,983 円	名刺印刷代 8,154円 複合機コピー代 5,829円
消耗品費	0 円	7,223 円	-7,223 円	インク代、用紙代
研修費	0 円	5,700 円	-5,700 円	11/3働き方改革講座懇親会、 11/20地域クラウド交流会参加費
	円	円	円	
合 計	1,500,000 円	1,525,511 円	-25,511 円	

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和元年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	中小企業の魅力発信で人材確保を促進
部会名	人育ち応援部会
部会長・副部会長名	部会長：中 周作
代表団体名	愛媛県中小企業家同友会
構成メンバー	愛媛県中小企業家同友会、特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ、松山大学、愛媛大学
事業期間	2019年4月1日～2020年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,517,065円 ( 1,500,000円)
活動成果 (検証結果等)	<p>(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)</p> <p>&lt;働き方改革・職場環境改善セミナー&gt; 活動成果 ・働き方改革・職場環境改善セミナーを通じて、参加者に松山市働き方改革のチャレンジ企業が1社登場。松山市外の企業にも働き方改革に着手する企業が現れた。 ・松山市によるつながりにより、南海放送からテレビ番組「松山の『働く』が変わるとき」に本セミナー開催の様子が報道された。</p> <p>計6回のセミナーを開催し、中小企業の働き方改革に関する啓発セミナーを行った。参加者は下記の通り。 働く環境改善セミナーにおいては、すべての回を通じて新しく参加する企業・一般参加者もあり、広がりを持つ事が出来た。 第1回 2019年6月1日(土) 企業14社、25名参加(うち学生5名) 第2回 7月13日(土) 企業14社、24名参加(うち学生3名) 第3回 9月28日(土) 企業13社、21名参加(うち学生5名) 第4回 11月9日(土) 企業13社、19名参加(うち学生1名) 第5回 2020年1月18日(土) 企業21社、25名参加(うち学生1名)</p> <p>・働く環境改善セミナーの参加者より、最後の第5回目に参加してからの実践報告を話して頂くことを予定していたが、打ち合わせにより結果的に、最後の第5回目には、第4回までの働き方改革の推進企業の共通点やポイントを学び合うまとめとするのが良いと考え、次年度にとりおこなうこととした。</p> <p>&lt;学生との懇談会&gt; 参加企業より、経営理念やビジョン、事業内容、自社の強みをテーマごとに学生にプレゼンし、企業側と学生側と両方から分かりやすさなどを採点して評価してもらうことで、学生の目線ポイントが違うことに様々な気づきを得られた。 第1回目は企業側がつけたスコアと学生側とのスコアに開きが大きく、目線の違いが明らかだったが、回を重ねるごとに企業側と学生側のスコアに開きが少なくなり、学生の価値観に合わせた中小企業の魅力や価値を情報発信する力をつけられるようになった。 学生側にも企業から就職の悩み相談をするコーナーを設けるなど、愛媛の地元企業をより深く知るきっかけとなった。 計4回開催(スタッフ参加者を除く) 第1回 2019年6月1日(土) テーマ：経営理念 学生8名、企業10社 第2回 7月13日(土) テーマ：事業内容 学生1名、企業7社 第3回 9月28日(土) テーマ：自社の強み 学生10名、企業7社 第4回 11月9日(土) テーマ：自社のビジョン 学生1名、企業8社</p>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <p>働く環境改善セミナーにおいては、すべての回を通じて新しく参加する企業・一般参加者もあり、広がりを持つ事が出来た反面、通してすべての回に参加した企業は10社程度にとどまったため、今後シリーズとして全参加の企業を増やす取り組みが必要。</p> <p>・学生との懇談会では、学生の参加が前提となる企画であるため、人数を安定的に確保することが大きな課題となった。10名ほどの大人数の参加もあるものの若干名にとどまることもあった。基本的に全日程に4名以上は参加申込があるものの、当日欠席となるケースが少なく、日程の設定や周知方法、学生が参加したくなるテーマを設定する等にはより工夫が必要である。</p> <p>・参加企業から参加学生へ各社の存在価値やPRも含めて、地元中小企業の魅力を伝える機会となったが、企業見学会を企画として具体化できなかった。</p>
備考	<p>(今後の方向性等、その他事項を箇条書きで記載)</p> <p>・働き方改革・職場環境改善セミナーについては、来年度にこれまでの参加者で職場等の実践報告を行うことを検討中。 ・学生との懇談会のとりくみについて、来年度は松山市中小企業振興円卓会議事業としてではなく、愛媛県中小企業家同友会として独自に松山短期大学の学生を中心に懇談会・学習会を行い、引き続き進めることで考えている。</p>

【必要な添付書類】

0

0

○活動記録等参考となる書類(任意様式)

○収支決算見込書

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和元年度専門部会 収支決算書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
活動費	1,500,000 円	1,500,000 円	0 円	中小企業振興円卓会議 (松山市補助金)
同友会負担額	17,065 円	17,065 円	0 円	同友会事務局より繰り入れ
	円	円	円	
	円	円	円	
合 計	1,517,065 円	1,517,065 円	0 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
人件費	400,000 円	360,000 円	40,000 円	事務担当者の人件費
事務経費	80,000 円	2,931 円	77,069 円	打合せ会議費
報償費	70,000 円	284,504 円	-214,504 円	セミナー講師謝金・交通費 田中裕嗣氏33,063円 岡崎瑞穂氏53,063円、清本有策氏33,063円、 児玉万年氏33,063円 学生との懇談会アドバイザー謝金 森田正大氏 33,063円@4回
通信費	20,000 円	298,400 円	-278,400 円	チラシ発送費288,000円 82円×400通×@5回発送 84円×400通×@4回発送
印刷製本費	30,000 円	7,920 円	22,080 円	チラシ印刷代400枚×9ヶ月×モノクロ2.2円単価
旅費交通費	50,000 円	1,350 円	48,650 円	セミナー会場駐車代(9/28愛媛大学会場、日赤病 院駐車場利用)
委託費	850,000 円	561,960 円	288,040 円	委託費 (6/1講師交通費、スタッフ稼働費・人件 費、会場施設利用料、プロジェクト使用料、チラシ等 印刷費)
合 計	1,500,000 円	1,517,065 円	-17,065 円	